

Dinosaur eggshell assemblage from Japan reveals unknown diversity of small theropods

日本産の恐竜卵殻化石が明らかにする小型獣脚類恐竜の多様性

著者：Kohei Tanaka , Darla K. Zelenitsky , Haruo Saegusa , Tadahiro Ikeda, Christopher L. DeBuhr, Francois Therrien

雑誌の情報：Cretaceous Research, v. 57, 350-356, 2016



三枝 春生



池田 忠広

■ 論文の内容

兵庫県丹波市山南町に分布する篠山層群下部層（前期白亜紀）における複数年に及ぶ発掘調査の結果、多数の卵殻化石が発見されています。これらの化石について検討を行ったところ、5種類の恐竜類卵殻化石が含まれていることが判明し、そのうちの一種類は、新卵属・新卵種、ニッポノウーリサス・ラモーサス（*Nipponoolithus ramosus* oogen. et oosp. nov.）であることが明らかになりました。今回の発見は、既知の骨化石では未知であった篠山層群の小型恐竜の多様性を明瞭に示すものです。

■ 研究員から一言！

約90片に及ぶ卵殻化石が発見されていましたが、これほど多くの種類が含まれていると判明した時は正直驚きでした。今後も新たな発見を期待してください。